本部紹介
公共統括本部

CTC
Challenging Tomorrow's Changes

本部長メッセージ



広域・社会インフラ事業グループ
公共統括本部
本部長　渡邉　一史

『意識をアップデートし続け、競争力を高める』

我々の本部では、入札中心の市場において安定した経営基盤を確立するとともに、日本のインフラを支える顧客に対し、より良いソリューションを提供することで、社会基盤の安定を図っています。

変化の激しいビジネス環境において、スピード感を持って自ら行動し、考え抜くことが重要であると考えているため、日々の業務においても、無駄を見直しながら効率化を図り、限られた時間の中で最大の価値を生み出すことを意識しています。

顧客やパートナーの立場を踏まえた提案・対応を徹底し、より本質的な価値提供を追求しています。

私たちの想いに共感し、成長しながら競争力を高めていきたい方と、是非一緒に働けることを心待ちにしています。

公共統括本部の組織構成

公共統括本部

社員数： 194名　外部人材： 148名

顧客領域	関東圏の公共・公益市場を担当する営業組織
ビジネスモデル	保守運用サービス：約57% 開発・SI：約23% 製品：約20%
規模/1案件あたり	百万円～数十億円/件
人数/１案件あたり	数名～数百名/案件
年齢構成	20代：25%　40代　：22% 30代：33%　50歳以上：20%
新卒中途割合	新卒：40%　中途60%

※2026年6月時点情報

公共営業第1部

担当領域：中央省庁/独立行政法人/国立研究開発法人/公的健保

中央省庁・独法領域でのビジネス拡大や新規大型顧客開拓に挑戦できます。
官公庁のデジタル化を通じて、社会の変革に貢献していることを、実感できる環境です。

公共営業第２部

担当領域：関東の自治体/教育委員会/文教

地域社会の発展や住民サービスの向上に直接貢献できる点が魅力です。
現場との距離が近く、地域とのつながりを感じながら、自身の仕事の影響を実感できます。

公共営業第３部

担当領域：運輸/保険

全国約2万拠点で展開される大規模システムの追加開発や人事基盤更改において、顧客折衝から提案・受注までを担い、高難度プロジェクトの推進に挑戦できます。

公共SI第1部

担当領域：公共営業第１部のテリトリーを専門領域とする技術部門

公共SI第2部

担当領域：公共営業第２部のテリトリーを専門領域とする技術部門

公共SI第3部

担当領域：公共営業第３部のテリトリーを専門領域とする技術部門

公共SI第4部

担当領域：公共分野の全市場

コンサルティング部

担当領域：公共分野の全市場

公共統括本部の特徴・注力ポイント

「公共分野×社会インフラ領域に特化」
中央省庁・自治体・文教分野を中心に、
社会インフラの課題解決を推進。

「業界軸」
各業界の情報連携強化及び
重点領域への深耕と拡大

「先進技術×組織横断」
先進技術の活用と組織連携により、
部署の垣根を越えて新たな価値を創出

広域・社会インフラ事業グループ担当エリア

関東公共市場を主軸に、
営業・SEが一体となって事業を推進。
FY24より台湾エリアにも展開し、
活躍の場は海外へ拡大



公共統括本部で得られる経験

当本部ではこんな経験を積むことができます。



大規模案件のトータルソリューションに挑戦

中央省庁・自治体・郵便/金融を展開する大手グループの大規模顧客を対象に、
提案から開発・運用まで一貫して関与できます。
営業と技術が連携し、スケールの大きなプロジェクトを推進する経験を積むことができます。



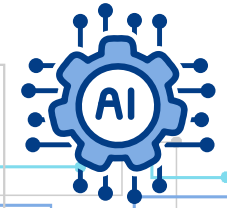
日本のDXをリードし、社会変革に貢献

官公庁や文教分野のデジタル化を推進し、AIやクラウド技術を活用しながら
社会課題の解決に挑戦できます。自身の仕事が社会に与える影響を実感できる環境です。



地域とつながり、「コトづくり」に貢献

自治体・文教・教育委員会など、顧客との距離が近く、地域との繋がりを感じながら価値提供ができます。
現場に寄り添い、新たなサービスや仕組みづくりに携わることが可能です。



先進技術と横断連携で成長できる環境

AI駆動開発やクラウド技術の活用に加え、地域・部署を超えた連携や技術コミュニティを通じて、
継続的にスキルを高めることができます。